

事務事業評価表

○基礎情報

課名		スポーツ推進課		作成責任者		常勤職員		常勤職員以外			総従事者		時間外勤務時間	
施策目標	14	いつでも気軽にスポーツができ、心とからだを健康にできる環境をつくる	仲手川 武	管理職	左記以外	再任用短時間	臨時職員	非常勤嘱託職員	総人工			総時間	一人あたり月平均	
				2 人	9 人	0 人	0 人	1 人	7.78 人	1,778 時間	16.5 時間			

1 施策指標と実績(Do)

施策指標名	4次実施計画の現状値	目標値(R2年度)	実績値		
			H29年度	H30年度	R元年度
市営体育施設の利用者数	626,600人	702,000人	652,509人	733,353人	649,230人
スポーツ事業への参加者数	17,024人	17,300人	16,003人	15,996人	15,419人
0	0.0%	0			

(施策のねらい)

1	生涯スポーツ・健康づくりの推進
2	さまざまなスポーツに取り組める環境づくり
3	スポーツ施設整備の推進
4	0
5	0
6	0

(評価の見方) S 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった A 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった B 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める
C 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める D 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない E 事業の指標を達成できず、成果も見込めない
Z 未着手事業(計画していたが未実施に終わった) 実績なし 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかった(実施計画期間中で当該年度は実施予定のないものを含む)

2 政策的事業の実績(令和元年度)

事務事業の取組結果と成果(効果) (Plan / Do)											Check		Action	
No.	事務事業(第4次実施計画)	施策	従事者数	会計区分	H30予算(円) H30決算(円)	R元予算(円) R元決算(円)	何・誰に対して どう働きかけた結果 どうなったか(生まれた成果・効果)	事務事業の指標	R元目標値	R元実績値	評価	取組時間	事務改善	休・廃止
1	柳島スポーツ公園維持管理・運営事業	2	0.63	一般	200,214,000 199,967,801	200,446,000 200,195,886	PFI事業により民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用し、総合競技場、多目的広場、テニスコート等の広域的なスポーツ・レクリエーション拠点の整備を行った結果、スポーツを実施する機会を提供することができた。	スポーツ教室の参加者数	12,000人	14,947人	S	変動なし		
2	スポーツ振興基本計画の推進	1	1.42	一般	240,000 150,000	240,000 80,000	市民がいつでも気軽にスポーツができ、心とからだを健康にできる環境をつくるため、基本計画に位置づけられた各種事業を実施し、多くの参加者がスポーツに親しんだ。	体育施設の利用者数	716,000人	649,230人	S	変動なし		
3	各種体育大会等の開催	1	0.98	一般	6,302,000 6,025,812	5,916,000 5,318,969	市民の健康の保持増進及び体力の向上を図るため、市総合体育大会、各種事業等を開催した中で、オリンピック出場選手を招き、スポーツに親しむ機会を提供した。	市総体・各種大会等開催回数	47回	41回	S	変動なし		
4	各種大会等選手役員派遣事業	1	0.49	一般	1,293,000 927,350	1,185,000 861,568	かながわ駅伝競走大会への選手・監督の派遣や全国大会等に出場する選手・監督に祝金を交付することで、市民のスポーツ水準の向上を図った。	出場祝金交付件数	103件	68件	A	変動なし		

5	学校体育施設開放事業	1	0.29	一般	23,059,000 22,609,375	20,541,000 18,233,430	地域住民の要望に応え、学校教育に支障がない範囲で学校体育施設の効果的な利用を推進したことで、自宅の近所でスポーツ活動ができたほか、スポーツ施設不足の解消の一助となった。	小中学校開放校数	小学校19校 中学校4校	小学校19校 中学校4校	S	変動なし		
6	関係団体への助成	1	0.61	一般	2,240,000 2,239,200	2,240,000 2,239,200	体育協会等6団体の事業に対し、補助金を交付することにより、各団体の活動を通し、スポーツの推進を図ることができた。	補助団体数	6団体	6団体	S	変動なし		
7	総合型地域スポーツクラブの育成	1	0.25	一般	0 0	0 0	総合型地域スポーツクラブの継続的な活動に向けて、既存の活動団体の支援や啓発を行うことで、会員の運動機会の確保や新たな会員増に繋がった。	総合型地域スポーツクラブの会員数	1,400人	1,051人	A	変動なし		
8	スポーツ推進委員に係る事務	1	0.51	一般	5,191,000 4,472,412	4,114,760 3,958,622	スポーツ推進委員に対し、指導者として必要な知識や実技等を習得するための研修会や講習会等を開催し、資質の向上を図ることができた。	スポーツ推進委員数	108人	83人	A	変動なし		
合計					R元予算(円) R元決算(円)	234,682,760 230,887,675								

3 実施計画事業（政策的事業（政策的事業のない課はいは一般管理事務等））の総括評価

人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析 (Check) / 今後の展望 (Action)														
<p>スポーツ推進課の第4次実施計画の事務事業数は、「災害応急対策活動」「庁内共通事務」を除き12事業あり、そのうち政策的事業は8事業である。</p> <p>指標の達成状況では、5事業が「S」であり、各種大会等選手役員派遣事業、総合型地域スポーツクラブの育成事業、スポーツ推進委員に係る事務が「A」となっている。このことから、概ね順調に事業が実施できたものとする。</p> <p>施策指標に掲げている「市営体育施設の利用者数」は、昨年度に比べ、令和元年度においては新型コロナウイルス感染症の影響により減少したが、施策目標である「いつでも気軽にスポーツができ、心とからだを健康にできる環境をつくる」については、成果があがっているものとする。各施設でのイベントや、教室事業の展開等で、施設の周知を図ることができた。</p> <p>既存施設の有効活用としては、指定管理者の協力のもと快適かつ安全に施設利用ができるように、総合体育館の第2体育室ではブラインド及び窓の改修や、屋内温水プールではトレーニング機器の修理を行うなど、施設環境の整備を行うことで利便性が向上した。</p> <p>屋内温水プール、体育館、体育施設、柳島スポーツ公園の管理・運営については、目標値とした年4回のモニタリング以外にも、必要に応じて綿密な打合せを実施したことにより、想定になかった緊急修繕や利用者からの苦情等に迅速な対応ができた。各施設とも、老朽化が進んでおり、軽微な修繕だけでは対応できない事案が増加している。今後は、中長期的な修繕計画をたてていく必要がある。</p> <p>また、総合型地域スポーツクラブの育成事業については、クラブの質的充実を図るため、クラブ間の情報交換会を開催した。今後も引き続きクラブの活動等について支援を行っていく。</p> <p>時間外勤務は、昨年度1人月平均29.2時間に比べ、元年度はオリンピック関係事業などの事務量は増えたが、事務の簡素化に取り組んだ結果、1人月平均16.5時間と大きく削減することができた。今後は新型コロナウイルス感染症の影響により各種事業の延期または中止を検討する中で事務の効率化等を図っていく。</p>														

4 Actionにチェックの入った今年度「事務改善」を行う事業

No.	事務事業(事業がない場合は－)	事務改善の内容
-	-	-

5 Actionにチェックの入った今年度「休・廃止」を検討する事業

No.	事務事業(検討事業がない場合は－)	休・廃止検討の理由(1事業も検討できない場合はその理由を記載)
-	-	いずれの事業も、「スポーツ振興基本計画」に位置づけられた重点施策であるため、予算等の縮小は図っているが、事業そのものの休・廃止は難しい。